

キハラ保存事業

キハラでは、貴重書庫や保存庫などの内装・家具設備から、図書資料の簡易補修や脱酸性化処理、電子化といった各種の資料保存対策をトータルにお手伝いします。

所蔵資料の状態・ご予算に合わせた最適な資料保存対策をワンストップでご提供いたします。

キハラ・プリザベーションは、米国ピッツバーグに所在する Preservation Technologies L.P. が開発したブックキーパー脱酸性化処理を施すための大量処理プラントを操業しています。

また、紙資料の点検、登録、脱酸性化処理、品質管理といった一連の作業を独自のシステムによって効率的に管理し、専門スタッフが一点一点を確認しながら安全に作業を行っています。

簡易補修処置・電子化(デジタル化)・保存箱の製作・環境調査といった業務も実施しており、資料保存に係る様々な対策をワンストップでご提供いたします。

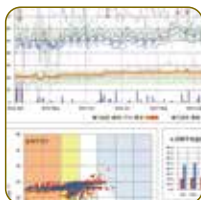


KIHARA Preservation

キハラ・プリザベーション

キハラは2020年4月、「キハラ・プリザベーション株式会社」とともに、ブックキーパー脱酸性化処理と呼ばれる技術等を使用することで、さらに、お客様の大切な貴重史料を後世に残すことをトータルにお手伝いすることができるようになりました。

キハラ・プリザベーションのワンストップサービス



状態点検作業・
保存計画の策定

簡易補修処置

電子化
(デジタル化)

脱酸性化処理

保存箱の製作・
販売

環境調査等
コンサル

■状態点検作業・保存計画の策定

ご予算の獲得に向けて、所蔵資料を長期保存するにはどのような対策が必要なのかを事前に確認するための「状態点検作業」を実施します。点検結果は資料保存計画の立案をはじめ、優先順位の決定にもお役立ていただけます。また、各単価を明記した一覧表をもって報告いたしますので、ご予算獲得の具体的な根拠ともなり、多年度計画として分割しながら実施することも容易です。

資料の状態、対策、費用を記した状態点検作業一覧表

図書館資料保存アカデミーの開設

図書館資料保存アカデミーでは、東京大学経済学部資料室と共同し、図書館等における資料保存に関連した様々な課題や対策を取り上げ、オンラインセミナー等を開催しています。

本アカデミーでは、図書資料と向き合う担当者様に寄せて、専門的な知見に触れる場となり資料保存業務の一助になることを目指します。



EVENT

図書館資料保存アカデミー

第1回 図書館資料保存の基本

開催日時：11/15(月) 15:00~16:00

開催方法：Youtube プレミア公開

参加申込：要

講師：KIHARA Preservation

第1回図書館資料保存の基本

図書館資料保存アカデミー

検索

https://www.youtube.com/channel/UCI3V69qGIX_vieaJgBVPM1w